

公益財団法人MSD生命科学財団

令和5年度事業計画書

I. 概況

当財団は、旧万有製薬株式会社（現MSD株式会社）のCSRとして始まった活動をより継続的・発展的に運営するために平成14年に設立されました。生命科学の研究の推奨及び助成とともに国際交流を担うべき人材の育成に関する事業として、研究者への研究、研究者育成に繋がるシンポジウムの開催等の活動を行っております。（平成23年4月に公益財団法人の認定取得、平成28年10月に財団名称を変更）

令和5年度は、引き続き医学分野では4領域の研究助成をメインとした活動、有機化学分野では前年度同様の助成活動を行ってまいります。具体的な事業計画は、次のとおりです。

II. 事業計画

1. 医学分野：

1-1 研究助成（当事業は「助成(応募型)」並びに「表彰、コンクール」の両事業区分に該当する）

【目的】

これまでのプログラムを継続し、日本国民の死因トップ3に着目した「がん領域」「生活習慣病領域」「感染症領域」「呼吸器・アレルギー領域」に対する研究助成を行う。加えて、研究者のライフイベント（出産・育児・介護）を配慮し研究の継続を支援する。

【事業活動】

募集要項の作成、公募（ホームページ、案内状配布他）、選考会/選考委員会の実施、研究助成金（研究助成、追加助成）の交付等

➤ **がん領域 … 平成29年度より継続**

- 1) 概要： がん治療についてはこれまでに数多くの研究成果が上がっているものの、依然としてがんは我が国の死亡原因の第一位であることからより豊かな発想とそれを実現化させる熱意を持ちがん研究を行う研究者に対して助成を行う。

【若手研究者】

がん治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし医学系の幅広い研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

【スタートアップ】 … 令和4年度をもって募集終了

がん研究に一定の成果・実績を有し、日本国内で組織的な研究体制をスタートした研究者を支援する。

2) 研究課題： 医学系におけるがんに関する独創的な基礎研究または臨床研究

3) 募集対象： **【若手研究者】**

- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属している医学研究者で
科研費の応募資格がある者
- 満40歳以下の者（M.D.は満42歳以下）

4) 公募期間： 令和5年4月1日～6月26日

5) 助成実施内容：総額4,000万円／年を交付予定

【若手研究者】

- 令和5年度交付者10名に1年目助成金（各150万円）を交付
- 令和4年度交付者10名に2年目助成金（各150万円）を交付

<医学奨励賞（追加助成）>

- 令和3年度【若手研究者】交付者から再評価した最優秀賞1名に追加助成金
300万円を交付
- 令和3年度【若手研究者】交付者から再評価した優秀賞2名に追加助成金
各100万円を交付

【スタートアップ】

- 令和4年度交付者1名に2年目助成金500万円を交付

➤ **生活習慣病領域 …… 平成22年度より継続**

1) 概要： 生活習慣病関連の基礎・臨床研究分野における若手研究者の独創性を喚起し、
優秀な人材を育成することを目的とする。

【若手研究者】

生活習慣病における治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を
目的とし医学系の研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた
研究者に「万有医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

2) 研究課題： 生活習慣病領域の疾病の原因解明と新たな治療法の開発

- 循環器分野（血管障害を含む）
- 糖尿病/代謝分野（糖尿病性腎臓病・脂質代謝を含む）

3) 募集対象： **【若手研究者】**

- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属し、基礎研究または臨床への
応用研究に意欲的に取り組んでいる研究者
- 満40歳以下の者（M.D.は満42歳以下）
- 日本循環器学会、日本高血圧学会、日本動脈硬化学会、日本糖尿病学会、
日本腎臓学会 いずれかの会員であること

4) 公募期間： 令和5年4月1日～6月26日

5) 助成実施内容：総額 3,800 万円/年を交付予定

【若手研究者】

- 令和 5 年度交付者 16 名に 1 年目助成金（各 100 万円）を交付
- 令和 4 年度交付者 16 名に 2 年目助成金（各 100 万円）を交付

<万有医学奨励賞（追加助成）>

- 令和 3 年度【若手研究者】交付者から再評価した最優秀賞 2 名に追加助成金各 200 万円を交付
- 令和 3 年度【若手研究者】交付者から再評価した優秀賞 2 名に追加助成金各 100 万円を交付

➤ **感染症領域 …… 令和元年度より継続**

1) 概要： 感染症の診断・治療・予防について、これまでに数多くの研究成果が上がっているものの、一方で新型コロナウイルスの発現など感染症は依然として人類にとって深刻な脅威であることから、より豊かな発想とそれを実現化させる熱意を持ち感染症にフォーカスした研究を行う研究者に対して助成を行う。

【若手研究者】

感染症治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし、医学系の研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

2) 研究課題： 医学系における感染症の独創的な基礎研究、臨床研究または疫学研究

3) 募集対象： **【若手研究者】**

- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属している医学研究者
- 満 40 歳以下の者（M.D.は満 42 歳以下）

4) 公募期間： 令和 5 年 4 月 1 日～ 6 月 26 日

5) 助成実施内容：総額 1,700 万円/年を交付予定

【若手研究者】

- 令和 5 年度交付者 7 名に 1 年目助成金（各 100 万円）を交付
- 令和 4 年度交付者 7 名に 2 年目助成金（各 100 万円）を交付

<医学奨励賞（追加助成）>

- 令和 3 年度【若手研究者】交付者から再評価した最優秀賞 1 名に追加助成金 200 万円を交付
- 令和 3 年度【若手研究者】交付者から再評価した優秀賞 1 名に追加助成金 100 万円を交付

➤ **呼吸器・アレルギー領域 …… 令和元年度より継続。令和5年度の募集をもって終了予定。**

1) 概要：呼吸器・アレルギー疾患の成因、治療あるいは予防については、これまでに数多くの研究成果が上がっているものの、これらの研究が継続、発展することは国民のヘルスケアを推進する上で極めて重要なことと考え、より豊かな発想とそれを実現化させる熱意を持ち呼吸器・アレルギー領域の研究を行う研究者に対して助成を行う。

【若手研究者】

呼吸器・アレルギー疾患の治療の進歩・発展に貢献できる次世代を担う若手研究者の育成を目的とし、医学系の研究を対象とする。さらに、発展的かつ優秀な研究成果を収めた研究者に「医学奨励賞」として表彰と追加助成を行う。

2) 研究課題：医学系における呼吸器・アレルギー疾患に関する独創的な基礎研究または臨床研究

3) 募集対象：**【若手研究者】**

- 国内の大学、研究機関及び医療機関いずれかに所属している医学研究者
- 満40歳以下の者（M.D.は満42歳以下）
- 日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本小児アレルギー学会のいずれかの会員であること

4) 公募期間：令和5年4月1日～6月26日

5) 助成実施内容：総額1,000万円/年を交付予定

【若手研究者】

- 令和5年度交付者4名に1年目助成金（各100万円）を交付
- 令和4年度交付者4名に2年目助成金（各100万円）を交付

<医学奨励賞（追加助成）>

- 令和3年度【若手研究者】交付者から再評価した最優秀賞1名に追加助成金200万円を交付

2. 有機化学分野

2-1 シンポジウム（学術講演会の開催並びに助成）

（当事業は「講座、セミナー、育成」の事業区分に該当する）

- 大津会議 …… 平成 22 年度より継続
- その他 …… 設立当初より継続

【事業活動】

講演会の開催並びに助成、組織委員会等企画会議の開催

- 1) 概要： 講演会の開催並びに助成により、農学、薬学、工学、理学など関連学部の学生並びに研究者の育成と学術知識の普及を図る。
- 2) 対象： 大学及び大学院の学生他
- 3) 実施内容： 講演会の開催並びに助成、組織委員会等企画会議の開催
 - ① 第 35 回万有札幌シンポジウム
 - ② 第 34 回万有仙台シンポジウム
 - ③ 第 33 回万有福岡シンポジウム
 - ④ 第 26 回名古屋メダルセミナー
 - ⑤ 第 14 回大津会議

2-2 Chemist Award BCA & Lectureship Award MBLA

（当事業は、「助成(応募型)」並びに「表彰、コンクール」の両事業区分に該当する）

- Lectureship Award MBLA …… 平成 16 年度より継続
- Chemist Award BCA …… 平成 21 年度より継続

【事業活動】

募集要項の作成、公募（ホームページ、学会誌他）、選考委員会の実施、海外の大学・研究機関における講演ツアーの助成等

- 1) 概要： 優秀な研究者を選出し、研究交流の機会を与えることにより有機合成化学分野の学術振興に貢献する。
- 2) 募集対象： 有機合成化学及びその関連分野 満 40 歳未満の研究者
- 3) 公募期間： 令和 5 年 6 月 1 日～8 月 20 日
- 4) 実施内容：
 - ① 優秀な若手研究者を「Lectureship Award MBLA」1 名、「Chemist Award BCA」5 名程度選出し表彰する。
 - ② 「Lectureship Award MBLA」受賞者に海外（欧米）の一流研究機関を巡る講演ツアーを助成し、当財団の関連シンポジウムにおいても講演機会を与える。

- ③ 「Lectureship Award MBLA」設立 20 周年を記念し、関連学会等との協力により直近受賞者 10 人を演者とする講演会を開催する予定である。

2-3 KYOTO Rising-Star Lectureship Award … 令和 2 年度より継続

(当事業は「助成(応募型)」並びに「表彰、コンクール」の両事業区分に該当する)

【事業活動】

募集要項の作成、公募（ホームページ）、選考委員会の実施、国内大学・研究機関等における講演ツアーの助成等

- 1) 概要： 海外の優秀な若手研究者を選出・表彰し、日本の若手研究者との交流の機会を与えることにより国内外の若手研究者の啓発と育成を含め有機化学分野の学術振興に貢献する。
- 2) 募集対象： 有機化学及びその関連分野 満 38 歳以下の外国人研究者
- 3) 公募期間： 令和 5 年 3 月 1 日～ 4 月 10 日
- 4) 助成実施内容： 海外の優秀な若手研究者を 2 名選出・表彰するとともに日本で一流研究機関等を巡る講演ツアーを助成する。

(令和 5 年度より、2 名表彰、対象年齢の引き下げ、公募エリアは全世界に拡大)

※ 本計画書における予算額は、人件費・固定費等の共通経費並びに管理費を除く。

以上